

目次 Contents

出かけよう「横手の夏」 2

国保税率改正 8

行政情報便
●市長ですこんにちは
ほか 10

地域の話
●NEWS東西南北 14

情報information
●お知らせ 16
●いどばたプラザ

読者の声 20

思えば遠くへ来たもんだ
●宮川文子さん(大森) 22

巧(たくみ)
●大黒屋和幸さん(平鹿) 23

横手遺産
●藤巻の厄神立て(大雄) 24

☀ 出かけよう ☀

「横手の夏」で 思い出づくり

梅雨が明け、子どもたちも夏休みに入るといよいよ夏本番。

この夏も市内ではたくさんのイベントや伝統行事が行われ、街は活気にあふれます。合併を機に、各地域のお祭りや施設を回る、そんな楽しみ方も生まれたのではないのでしょうか。

「観る」「作る」「触れる」「参加する」。魅力いっぱいの「横手の夏」。すてきな夏の思い出づくりに、さあ、出かけましょう！

【主な内容】

- よこての全国線香花火大会(横手)
- 握々まつり(十文字)
- サマーフェスティバル(大雄)
- 昆虫展(横手)
- たらいこぎ祭り(増田)
- まんが美術館夏の企画展(増田)
- 送り盆まつり(横手)
- 盆おどり大会(増田)



河川公園(雄勝川)



ねおし流し(横手)



スイカうめがった(山内)



たらいこぎ



せんこ×花火大会(横手)

「横手の夏」で 思い出してみよう



8/16

Masuda



第20回記念大会 たらいこぎ祭り

増田名物「たらいこぎ競争」。町おこしイベントとして始まった夏のたらいこぎも今年で20回目を迎えました。大人の部や子どもの部、たらいこぎ世界選手権など内容盛りだくさん。たらいこぎに参加して、増田の暑い夏を体験してみよう！

◆日時 8月16日(水)
午前9時スタート(雨天決行)
※当日受付開始は午前7時30分から

◆競技種目

(日)たらいこぎ個人部門
午前9時00分スタート
(月)たらいこぎ子供部門
午前10時30分スタート

(火)たらいこぎ団体部門
正午スタート

(水)第3回たらいこぎ世界選手権大会
たらいこぎ子供部門終了後(11時前後予定)

※各部門とも保険料等の参加費がかかります。

※各部門とも第3位まで賞品があります。

◆問合せ

たらいこぎ実行委員会(増田
十文字商工会内)
☎0182-45-3003

7/29

Yokote



子どもたちに大人気の「昆虫展」

さまざまな種類の昆虫や水中生物の展示をします。期間中、カブト虫のプレゼントや昆虫相撲大会など、昆虫づくしの楽しいイベントを用意して、ご来館をお待ちしています。

◆期間 7月29日(土)・30日(日)

◆時間 午前9時～午後4時
(30日は午後3時まで)

◆場所 かまくら館

【お楽しみイベント】

◆カブト虫プレゼント

29日、30日の両日、午後2時30分からカブトムシをプレゼントします。
※数に限りがありますので希望者多数の場合は抽選になります。

◆昆虫相撲

30日(日)午前11時スタート
大会会場：かまくら館5階

このほか、標本コーナー・昆虫見学コーナー・昆虫クイズコーナーなどもある昆虫づくしの2日間です。

◆問合せ

横手地域局産業振興課商工観光担当 ☎0182-33-7111

7/29

Taiyu



2006大雄サマー フェスティバル

大雄運動公園周辺を会場に「2006大雄サマーフェスティバル」が開催されます。ステージでは歌謡ショーをメインに、各種イベントが行われ、屋台村では美味しいものが盛りだくさん。大雄地域特産のホップを原料とする冷えたビールを片手に、夜空を彩る花火をご覧ください。さらには、子どもたちへカブト虫のプレゼントや、熱気球の試乗体験など、楽しさ満載。皆さんのご来場をお待ちしています。

◆期日 7月29日(土)

◆時間 午後4時～

◆会場 大雄運動公園周辺(ゆとり
おん大雄向かい)
※雨天の場合＝大雄農業者
トレーニングセンター

◆午後5時から、カブト虫のプレゼントがあります。お楽しみに！

◆問合せ

大雄サマーフェスティバル実行委員会(大雄地域局産業振興課内) ☎0182-52-3913

7/22

Jumonji



第28回猩々祭り

十文字町発祥の由来である「猩々の道標」(十文字駅前交差点)を語り継いできたお祭りです。祭りに合わせて行われる「猩々音頭」では踊り手の輪が沿道を埋め尽くします。子どもから大人まで、楽しめるイベントが満載。ぜひお出でください。

◆期日 7月22日(土)

◆場所 十文字町本町・通町商店街

◆日程

15:00～ クロスワードタウンイベント
17:20～ よさこい踊り(城南高校同好会)

19:10～ 猩々おどり

21:00～ 大抽選会

21:20～ めんイベント(ラーメンのめんまき)

◆問合せ 十文字町観光協会
☎0182-42-2422

7/22

Yokote



第3回よこての 全国線香花火大会

全国の花火師が自信を持って製作した純国産手作り線香花火の、はかなくも優雅な情緒あふれるひとときを、心ゆくまでお楽しみいただけます。日本古来の伝統文化に懐かしさを求めて、またお子さんの夏休みの思い出作りに、ご家族そろってお出かけください。

◆期日 7月22日(土)

◆場所 横手川蛇の崎川原、四日町、田中町

◆日程

17:00～ 受付開始(予定)
18:30～ 残月(落下傘花火)打上げ
18:45～ 開会式
19:00～ おもちゃ花火の遊び方教室、諸注意、線香花火の紹介
19:30～ みんなで線香花火大会
線香長持ち大会
浴衣美人・浴衣親子による撮影会
20:20～ 大会提供花火打上

◆問合せ

社団法人 横手市観光協会
☎0182-33-7111



艶やかな踊りの横手盆踊り



御霊を供養する灯籠が横手川を流れる



蛇の崎川原に集まった各地区の小舟



まつりを盛り上げるサイサイ囃子

◆**花火ショー**
50年以上の歴史を誇る横手の花火。蛇の崎川原と横手公園の2か所から打ち上げられる花火は、屋形舟のぶつかり合いと合わせて、横手の夏の風物詩となっています。

■**日時** 8月16日(水)午後7時15分～
■**場所** 横手川蛇の崎川原

◆**屋形舟繰り出し**
高張提灯を先頭に、サイサイ囃子にはやし立てられた若衆たちは、大舟を威勢よく担いで蛇の崎川原に集まります。蛇の崎橋上では、先陣争いをする重さ約800kgの舟がぶつかり合う光景が見られます。

■**日時** 8月16日(水)午後6時30分～
■**場所** 横手川蛇の崎川原

◆**ねむり流し**
横手の送り盆は、このねむり流しから始まります。子どもが主役のお祭りで、各町内、各団体の子どもたちが屋形舟の小舟を作り、蛇の崎川原に集結します。

■**日時** 8月6日(日)午後6時～9時
■**場所** 横手川蛇の崎川原

横手の送り盆行事は、江戸時代中期の「天明の大飢饉」で多数の餓死者が出たため、その供養として丸太やワラなどで舟をつくり、燈明を供えて蛇の崎河原へ運び、精霊を送ったのが始まりといわれています。

夏の夜を彩る送り盆まつり

◆**市民盆踊り・屋形舟鑑賞会**
会場となる横手地域局前おまつり広場には、屋形舟が集合。千人を超える踊り手が、屋形舟を囲んで横手音頭や横手盆踊りの曲にあわせて艶やかな踊りを披露します。

■**日時** 8月15日(火)午後7時～9時
■**場所** 横手地域局前おまつり広場

ぜひご覧ください

横手やきそばPR花火

横手やきそばのイメージを、「横手やきそばROCK」の曲をバックに花火で表現します。ぜひお楽しみに!

【PR花火のポイント】打ち揚げ時に「ジュッ!」という音がする花火を使用するので、鉄板の上でソースがはじけ、めんにソースが絡まる雰囲気伝わります。

■**打上日** 8月16日(水)、横手送り盆まつり花火ショーにて
■**打上場所** 蛇の崎川原下流
■**打上方法** 2.5号玉、3号玉を使用したスターマインを打上げます

◆**問合せ**

社団法人横手市観光協会
☎ 0182-1331711

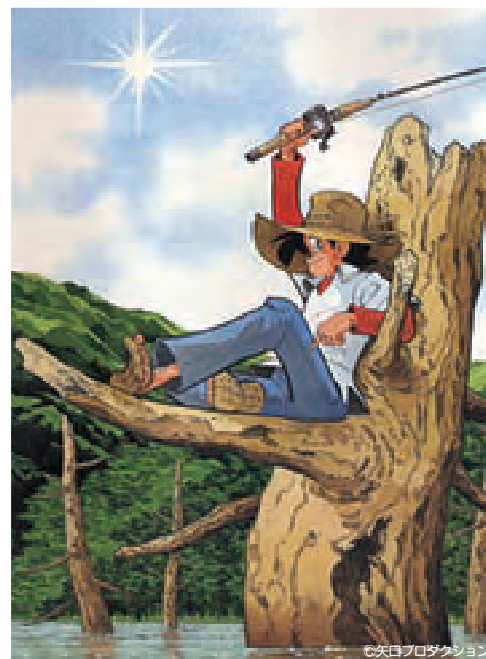
600年を超える伝統

増田の盆踊り

600年を超える歴史を持つといわれる「増田の盆踊り」。5番まである踊りと振り付けがそれぞれ違うというのが特徴です。秋田音頭の独自の地口に乗って華麗な踊りが繰り広げられます。



■**日時** 8月16日(水)午後7時30分～
■**場所** 中・七日町通り



増田まんが美術館では、横手市誕生を記念して横手市出身漫画家を中心とした秋田県出身漫画家5人の原画等を展示する特別企画展を開催します。「釣りキチ三平」の矢口高雄氏、「銀牙～流れ星銀～」の高橋よしひろ氏、「味いちもんめ」の倉田よしみ氏、「おせん」のきくち正太氏、「同じ月を見ている」の土田世紀氏など、秋田県は著名な漫画家を数多く輩出しています。この5氏の原画が一堂に集まるまたとない機会です。作品の随所に身近な風景や秋田を感じさせる描写がちりばめられています。夏休み、ご家族連れでぜひ増田まんが美術館にご来館ください。

◆**期 間** 7月22日(土)～9月10日(日)
◆**漫画家名** 矢口高雄(増田町)、高橋よしひろ(東成瀬村)、倉田よしみ(秋田市)、きくち正太(大森町)、土田世紀(大森町)
※敬称略、()は出身地
◆**開館時間** 午前9時30分～午後5時(閉館30分前までにご入館ください)
◆**休 館 日** 毎週月曜日 ただし8月7日・14日・21日は開館します
◆**入 場 料** 大学生・一般 500円
小学生・中学生・高校生 300円
◆**サイン会**
【矢口高雄氏】8月5日(土)午後2時～6日(日)午前11時～
【高橋よしひろ氏、倉田よしみ氏、きくち正太氏】8月19日(土)午後2時～20日(日)午前11時～
※時間に変更になる場合がありますので事前にご確認ください。

◆**問合せ**
横手市増田まんが美術館
☎ 0182-45-5556



国民健康保険税の税率が変わります

国民健康保険（医療保険分）の一人当たりの
税額は平均約5,000円引き上げになります



国民健康保険制度は、病気やけがをしたとき安心して診療や治療が受けられる助け合いの制度です。

市では合併協議会で試算した調整予定税率表（表2）を基に税率を検討しましたが、医療費の増加や課税総所得金額が減少したため、国保事業に要する所要額に過不足が生じないように旧市町村ごとに同率で引き上げし、税率を決定しております。ご理解をお願いいたします。

平成18年度の国保税率は、改正後の税率表（表1）のとおり
に改正されます。

これまで、各市町村ごとに運営されていた国保事業は、必要となる医療費も各市町村で異なるため、国保税率に大きな差がありました。

しかし、税率を均一にするとこれまでより急激に負担が増えるケースがあることから、平成21年度に税率が均一になるよう、平成19年度以降も段階的に調整する予定です。

介護納付金に係る保険税率については、合併協議会で承認されたとおり平成18年度から均一課税とし、資産割は廃止となります。

主な改正内容

医療分は、旧市町村毎の合併調整税率より所得割税率を0・85ポイント引上げ、均等割額・平等割額については、同額の改定をしています。

介護分は、合併調整税率の所得割税率より0・62ポイント引上げて2・20％に、均等割額を1、900円引上げて、8、900円に、平等割額は同額の5、000円としています。

平成17年度一人当たり平均税額と試算段階での比較では、医療分は5、048円増の5万9、

252円に、介護分は、6、645円増の2万1、206円となっておりま。また、課税総額の比較では、平成17年度より2億7、100万円の増額となっています。

これらの主な要因は、課税所得の減少もありますが、平成17年度は、合併前に旧市町村で税率を決定しており、その際に国保財政調整基金を全市町村合計で2億6、700万円繰入れて、税率決定されていることが大きく影響しています。

国保の財政調整基金は、平成14年度末合計で10億1、500万円ありましたが、順次繰入が行われ平成17年度末には、2億1、100万円となっています。

国保税は、医療費の増減や国保税の収納状況、課税所得の増減、財政調整基金の繰入等により大きく変動します。

一人ひとりの加入者の皆さんが、健康に心がけて医療費を節約し、国保税を完納して「いざ」と言うときの助け合い制度である国保」の健全運営にご理解とご協力をお願いします。

今回の国保税率の改正等についての詳しい内容を記載した、「みんなの元気BOOK」を今号の市報と一緒に全世帯に配布しますので、併せてご覧下さい。



改正後の税率表（表1）

国民健康保険被保険者に係る税率（不均一課税）

地域名		横 手	増 田	平 鹿	雄物川	大 森	十文字	山 内	大 雄
医 療 分	所得割(%)	10.35	10.15	9.45	9.65	9.25	9.05	9.45	10.40
	資産割(%)				廃止	7.50		廃止	
	均等割(円)	21,000							24,000
	平等割(円)	32,000	28,000						

介護納付金課税被保険者に係る保険税率（均一課税）

介 護 分	所得割(%)	2.20	介護納付金課税限度額が9万円に変わります 国民健康保険税には課税限度額が設定されています。医療分は53万円、介護保険分は8万円から9万円に改正され、合計で62万円となります。						
	資産割(%)								
	均等割(円)	8,900							
	平等割(円)	5,000							

国民健康保険税調整予定税率表（表2） 合併協合意事項

区 分		年度	横 手	増 田	平 鹿	雄物川	大 森	十文字	山 内	大 雄
医 療 分	所得割(%)	H17	9.50	9.30	7.84	8.00	8.00	7.40	7.80	9.55
		H18	9.50	9.30	8.60	8.80	8.40	8.20	8.60	9.55
	資産割(%)	H17				7.50	15.00		10.00	
		H18					7.50			
	均等割(円)	H17	20,000	18,000	17,200	21,000	19,000	18,000	21,000	24,000
		H18				21,000				24,000
	平等割(円)	H17	32,000	23,000	25,300	26,000	22,000	28,000	25,000	26,000
		H18	32,000			28,000				
介 護 分	所得割(%)	H17	1.50	2.00	1.65	1.30	1.30	1.00	1.25	0.92
		H18				1.58				
	資産割(%)	H17				1.00	1.50		1.00	
		H18								
	均等割(円)	H17	5,000	5,000	6,800	5,000	3,500	5,400	3,800	5,000
		H18				7,000				
	平等割(円)	H17	5,800	7,500	5,800	4,700	5,000	3,400	5,000	3,000
		H18				5,000				

世帯の国保税は、多様な職業・所得の方々に公平に負担していただくため、所得だけを使って計算するのではなく、「所得割」・「資産割」・「被保険者均等割」・「世帯別平等割」の4つの合計となります。

1. 前年の所得×所得割率（％）
2. 現年度の固定資産税×資産割率（％）
3. 被保険者数×均等割（円）
4. 1世帯あたり平等割（円）

また、平成12年の介護保険制度導入に伴い、40歳以上65歳未満の保険者（第2号被保険者と言います）がいる世帯は、介護給付費にあてるための介護納付金も合わせて納めていただきます。

平成18年度・平成19年度の国保税経過措置

税制改正にともない、平成17年分から公的年金等控除額が変更され、年金収入額が同じでも年金所得額が増額になる場合があります。この影響を受ける方への経過措置として、昭和15年1月1日以前に生まれた方で、平成17年度分の個人住民税の算定にあたり公的年金等控除の適用があったものについては、平成18年度の国保税所得割額の公的年金等に係る雑所得から別途13万円を控除します（平成19年度は7万円控除）。また、軽減判定についても、減額判定のための公的年金等に係る雑所得から13万円を控除します（平成19年度は7万円控除）。

平成19年度採用

横手市職員募集のお知らせ

一般事務職員・技術職員(土木)

■試験区分および採用予定人数

試験区分	採用予定人数	
	上級	3名程度
一般事務職	中級	1名程度
	初級	2名程度
技術職(土木)	上級	1名

■受験資格

- ◇上級 次のいずれかの条件を満たす方
ア) 昭和54年4月2日から昭和60年4月1日までに生まれた方
イ) 昭和60年4月2日以降に生まれた方で、大学卒業または平成19年3月卒業見込みの方
- ◇中級 昭和56年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた方(大学卒業および平成19年3月卒業見込みの方を除く)
- ◇初級 昭和58年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた方[大学、短期大学、高等専門学校および専修学校(専門課程の修業年限が2年以上あるもの)を卒業および平成19年3月卒業見込みの方を除く]

消防職員

■試験区分および採用予定人数

試験区分	採用予定人数	
	上級	2名程度
消防職	中級	1名程度
	初級	4名程度

■受験資格

- ◇上級 次のいずれかの条件を満たす方
ア) 昭和57年4月2日から昭和60年4月1日までに生まれた方
イ) 昭和60年4月2日以降に生まれた方で、大学卒業または平成19年3月卒業見込みの方
- ◇中級 昭和57年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた方(大学卒業および平成19年3月卒業見込みの方を除く)
- ◇初級 昭和57年4月2日から平成元年4月1日までに生まれた方[大学、短期大学、高等専門学校および専修学校(専門課程の修業年限が2年以上あるもの)を卒業および平成19年3月卒業見込みの方を除く]

■住居要件

採用後、横手市内に居住できる方



■採用予定年月日

平成19年4月1日

■第1次試験期日／場所

9月17日(日)／市役所本庁南庁舎

■受付期間

8月2日(水)～8月21日(月)

■申込み・問合せ

〒013-8601横手市前郷字下三枚橋163番地
「横手市総務企画部人事課」 ☎35-2163

※試験案内・申込用紙は、市総務企画部人事課、各地域局地域振興課にあります。郵便で請求する場合は、封筒の表に「**職員採用試験申込用紙請求**」と朱書きし、宛先を明記して120円切手を貼った返信用封筒(角型2号)を同封の上、市人事課までお送りください。申込用紙等はホームページからもダウンロード可能です。(http://www.city.yokote.lg.jp)

■身体要件

	男性	女性
身長	160㎝以上	155㎝以上
体重	50㎏以上	45㎏以上
視力	裸眼視力0.3以上かつ矯正視力0.7以上(左右とも)	
色覚・聴覚	正常であること	

■採用予定年月日

平成19年4月1日

■第1次試験期日／場所

9月17日(日)／横手市消防本部

■受付期間

8月2日(水)～8月21日(月)

■申込み・問合せ

〒013-0042横手市前郷字下三枚橋269番地
「横手市消防本部総務課」 ☎32-1111

※試験案内・申込用紙は、市消防本部、消防署、各分署にあります。郵便で請求する場合は、封筒の表に「**消防職員採用試験申込用紙請求**」と朱書きし、宛先を明記して120円切手を貼った返信用封筒(角型2号)を同封の上、市消防本部までお送りください。申込用紙等はホームページからもダウンロード可能です。(http://www.city.yokote.lg.jp)



市内の事業所などから100人以上が参加し
先進事例に耳を傾けました



株式会社カミテ
上手康弘代表取締役社長



秋田渥美工業株式会社
大鷲晴夫常務取締役

男女を問わず、その個性と能力を発揮し、仕事と家庭生活の調和のとれた働きやすい職場環境づくりを進めることを目的とした「イキイキ職場づくり学習会」が6月27日、横手市役所本庁南庁舎で開催されました。これは、市と秋田県が共同で開催したもので、市内事業所の代表者や総務・人事担当者など、約100人が参加しました。

最後に、秋田県などが実施する仕事と家庭の両立支援や職場における男女共同参画推進のための制度が紹介され、参加者からは「今後の取り組みを充実させたい」との意見が多数寄せられるなど、充実した学習会となりました。

教育 スクールバスの運転手を募集します

冬期間の児童生徒の通学や学校行事等で運行するスクールバスの運転手を募集します。

■対象学校と募集人数(バスの最大乗車人数)

平鹿中3人(46人乗り)、十文字第二小1人(26人乗り)、睦合小1人(26人乗り)、植田小1人(26人乗り)

■運転業務期間

平成18年11月から平成19年3月まで(※期間前に学校行事等で運転をお願いすることがあります)

■報酬

1時間あたり1,010円

■応募要件

65歳以下で、大型免許を所持していること

■応募方法

8月31日(木)までに、履歴書を市教育委員会教育総務課に提出してください(運転免許証もご持参ください)。申込多数の場合、審査の上決定します

■問合せ

市教育委員会教育総務課 ☎22-2151

市職員人事異動に関するお知らせ

◇6月30日付け退職者

- 福祉環境部
 - ・特別養護老人ホーム白寿園看護師 佐々木セイ子
 - ・市民課交通防災担当主任 高橋彰

街からあなたへ
行政情報便
06.7.15

従業員が自信を持てる職場環境を

イキイキ職場づくり学習会開催

男女を問わず、その個性と能力を発揮し、仕事と家庭生活の調和のとれた働きやすい職場環境づくりを進めることを目的とした「イキイキ職場づくり学習会」が6月27日、横手市役所本庁南庁舎で開催されました。これは、市と秋田県が共同で開催したもので、市内事業所の代表者や総務・人事担当者など、約100人が参加しました。

最後に、秋田県などが実施する仕事と家庭の両立支援や職場における男女共同参画推進のための制度が紹介され、参加者からは「今後の取り組みを充実させたい」との意見が多数寄せられるなど、充実した学習会となりました。

行政運営 「横手市総合計画」計画案作成中

現在、横手市では、平成18年度から27年度までの10年間を計画年度とする「横手市総合計画」を策定するため、計画案の作成、検討を行っています。

この計画は、総合的かつ計画的な行政運営の指針となるものであり、その検討機関の一つとして位置づけられている策定委員会では、(日)生活環境部会、(月)安全生活部会、(火)健康福祉部会、(水)産業振興部会、(木)教育文化部会、(金)住民参画交流部会の6つの部会に分かれ、計画策定に向けた検討を行っています。

【策定委員会は傍聴が可能です】

策定委員会は、公募による市民委員と市担当職員により組織されており、会議はどなたでも傍聴することができます。作業や検討の進行状況等により、随時会議を開催していますので、傍聴を希望する方は、市総務企画部企画課までご連絡ください。
※会議は策定委員による議論の場です。会議の進行を妨げると判断した場合は、傍聴をお断りすることがあります。また、会場の都合上、人数を制限することがありますので、ご了承ください。

■問合せ 市総務企画部企画課政策調整担当

☎35-2164 ☎33-6061
メール:kikaku@city.yokote.lg.jp

国体ってなあに？(Q&A)

Q1 国体ってなあに？

A1 日本のみんなの健康や、スポーツの発展のために、毎年開かれている日本最大のスポーツの祭典だよ。ここ横手市では、ボウリング、ホッケー、軟式野球、バレーボールの4競技が行われるよ。

Q2 国体はいつから始まったの？

A2 戦後、昭和21年に始まったんだよ。第1回目は、京都を中心とする京阪神地方で行われたんだ。今年は、兵庫大会で、61回目を迎えるんだよ。

Q3 前回、秋田県で開催されたのはいつ？

A3 前は、昭和36年(第16回)に開催されたんだ。当時、横手市では弓道、軟式野球、ボクシング競技が行われたんだよ。2007年に2回目の国体が行ってくる。なんと46年ぶりなんだ。

Q4 国体に出場する選手たちは、どうやって選ばれるの？

A4 各都道府県、各地方のブロック大会などで予選を行い、選手たちが選ばれるんだよ。全国から集まる選手たちを、スグッチと一緒に応援しようね！

Q5 何歳から選手として出場できるの？

A5 高校生以上から。だけど、種目によっては中学3年生も出場できるんだ。

秋田わか杉国体横手市実行委員会では、7月31日まで国体の市民ボランティアを募集しています。

詳しくは、市役所及び各施設、または横手市国体推進事務局ホームページへ。
(http://www.city.yokote.lg.jp/kakuka/kokutai/kokutai_11.jsp)

がんばれスグッチ

～国体だより～ No.4

横手市長 五十嵐 忠悦

こんにちは

市長です

このように状況ですが、独自の取り組みで従業員の子育てを支援する企業も多くあります。先日、市と県が共催したイキキ職場づくり学習会で事例発表してくださった「カミテや秋田渥美工業」などは、その先駆的な例であり、どちらも県が進める「男女イキキ職場宣言事業所」に指定されています。

企業にとっては、その繁栄が第一目標であるわけですが、従業員が出産や育児などで仕事をあきらめざるを得なかった場面



子どもたちと一緒に体操しました(ちびっこわくわくフェスティバルにて)

子どもを育てたい、そんな社会へ

このほど、さかえ館で開催された「ちびっこわくわくフェスティバル」に参加しました。各地域から集まった子どもたちとふれあい、元気を分けていただきましたが、依然として歯止めのかからない少子化については、重要な課題と感じています。国や県を含め、子育て支援に向けた取り組みは積極的に行われているものの、いずれも根本的な解決策になっていないのが実情です。

このような状況ですが、独自の取り組みで従業員の子育てを支援する企業も多くあります。先日、市と県が共催したイキキ職場づくり学習会で事例発表してくださった「カミテや秋田渥美工業」などは、その先駆的な例であり、どちらも県が進める「男女イキキ職場宣言事業所」に指定されています。

企業にとっては、その繁栄が第一目標であるわけですが、従業員が出産や育児などで仕事をあきらめざるを得なかった場面

変更のポイント

- 年長児が第2期MRの対象になりました。ただし、麻しんまたは風しんにかかった方は単独の対象になります。
- 第1期の期間で、麻しんまたは風しんの片方のみ接種した方、もしくは病気にかかった方は単独の対象になります。

第1期	生後12月以上24月未満で1回
第2期	5歳以上7歳未満で小学校就学前の1年間で1回(年長児になった4月1日から翌年3月31日までの間に1回接種します。)

※対象年齢の起算日は誕生日の前日から、「未満」とは誕生日の前々日までになります。

麻しん・風しん・MR予防接種の方法

接種費用	無料
接種医療機関	個別接種協力医療機関(予診票と一緒に一覧表をお渡しします。)
持参するもの	予防接種予診票・母子健康手帳
その他	● 平成18年度第1期MR対象者には、乳児健診等の機会に予診票をお渡しします。 ● 平成18年度第2期MR対象者には、7月上旬から個別通知でお知らせするとともに、予診票をお送りします。 ● 第1期・2期で、単独予防接種の対象となる児童は、各地域局福祉保健課までお問い合わせください。(確認後、予診票を送ります。)

問合せ 市福祉環境部 保健衛生課(大雄庁舎内) ☎35-2185 各地域局福祉保健課

平成18年6月2日から 麻しん・風しん予防接種が変更になりました

平成18年4月に変更となった、麻しん(はしか)と風しんの予防接種が6月2日から一部変更になりました。

4月改正時には、麻しん・風しん単独予防接種(単独)のいずれか、もしくは両方を接種した場合、その児童に麻しん・風しん混合予防接種(MR)を接種することの安全性が確認できなかったため、第2期対象年齢であってもMRは接種しないことになっていました。

しかし、国では安全性が確認できたとして再度改正を行い、以前に単独としていた第2期の対象年齢の児童にもMRの接種を進めることになりました。

4月改正時に定期外(予防接種法に基づかない)予防接種となった単独が、今回の改正で定期(予防接種法に基づく)予防接種とされ、麻しん又は風しんの病気にかかった児童は、かかっていない方の病気の予防接種を次のとおり2回接種することになります。

※ かかった病気の予防接種は必要ありません。

次回の市長面会日のお知らせ

市民の皆さんのご意見、ご提案をこれからの市政に反映させるため、市長が直接お話を伺います。

■対象者 横手市民または横手市内の会社や学校に通勤あるいは通学されている方

■日時 (月1回開催) 7月28日(金)午後1時30分～3時 ※1人あたり15分まで(定員6人)

■場所 市役所本庁南庁舎応接室 (旧横手平鹿広域交流センター)

■申込方法 7月24日(月)までに、電話・ファクス・メールのいずれかで、氏名・住所・連絡先・お話の内容をお知らせください

■申込み・問合せ 市総務企画部秘書広報課秘書担当 ☎35-2111内線1033 ☎35-2221 Eメール = hisho@city.yokote.lg.jp

子育て 児童扶養手当・特別児童扶養手当の現況届受付を開始します

児童扶養手当、特別児童扶養手当を受給されている方は、毎年8月中旬に所得額及び資格を確認するため、審査を受ける必要があります。

手当を受給されている方には、7月中旬に各地域局福祉保健課から通知が送付されますので、内容を確認の上、送付された地域局福祉保健課で現況届の手続きを忘れずに行ってください。

現況届が提出されないと、受給資格がなくなり認定請求も出来なくなる場合がありますのでご注意ください。

児童扶養手当の不正受給は絶対にダメ！

申告内容を偽って手当を受給した場合、児童手当法に基づいてお支払した手当の全額を返還していただきます。また、3年以下の懲役か、30万円以下の罰金に処せられることがありますので、事実内容に変化のあった場合は、早目に手続きをしてください。

提出場所 各地域局福祉保健課
問 合 せ 市福祉環境部 子育て支援課(大森庁舎内) ☎26-2113 各地域局福祉保健課



地域みんなで盛り上がる

■第34回スポーツ・レクリエーション祭(大森)

7月2日、第34回大森町スポーツ・レクリエーション祭が大森体育館を会場に行われ、約1,000人が参加しました。あいにくの雨のため、体育館で種目を変更しての開催となった今回、来年開催される国体を盛り上げようと、大森地域の4つの保育所・保育園の子どもたちが合同でスグッチダンスを披露。家族からの声援を受け、徒競走や玉入れ、分館対抗の綱引きなどで熱戦が繰り広げられました。また、今年は〇×クイズや抽選会で豪華賞品が当たるとあって、会場は熱気に包まれ、大いに盛り上がりました。



大勢の参加者が見守るなか、選手宣誓をする照井雄策さん



さくらんぼ狩りを楽しむ家族連れ

初夏の味覚を堪能

■第34回十文字さくらんぼまつり(十文字)

6月17日から7月9日にかけて、十文字地域恒例のさくらんぼまつりが開催されました。他産地のさくらんぼに比べて甘みがあり、味が良いと評価されている十文字産のさくらんぼ。今年は天候不順のため、数量は例年に比べて少なめでしたが、直売所や果樹園には県内外からたくさんのお客さんが詰めかけて列をなすなど、連日賑わいを見せていました。また期間中は、マラソン大会や種飛ばし大会などの協賛イベントも行われ、地域全体がさくらんぼでにぎわいました。



「いけいけドンパン体操」で体を動かす参加者の皆さん

元気アップ体操を体験

■いきいき健康ライフ講演会(山内)

高齢者を中心とする市民の皆さんの健康づくりを目的とした「いきいき健康ライフ講演会」が6月30日、山内公民館で開催され、約60人が参加しました。この講演会は、県の出前講座を活用したもので、講師を務めた県長寿社会課高齢者健康づくり推進チームの2人によると「それぞれの目的に合った運動が大切」とのこと。参加した皆さんは、講師の指導のもと、足腰の筋力を向上させる「いけいけドンパン体操」や全身の血液循環を良くする「しなやかウェーブ体操」などを体験しました。



指導を受けながら浴衣の着付けを学ぶ参加者たち

浴衣で夏を楽しむ

■浴衣着付け教室(大雄)

7月2日、たいゆう保育園で浴衣の着付け教室が行われました。普段、着物を身に着ける機会が少ないという参加者たちは、慣れない様子ながらも一通りの着付け方を習得。特に、帯の結び方によって着物の雰囲気が変わってくることに興味津々といった様子で、さまざまな結び方に何度も挑戦していました。参加者は「着物を着ると自然と立居振舞いが変わってきます。今年の夏は自分で着付けた浴衣で出かけてみたいですね」と華やいだ声で話し、本格的な夏の訪れを心待ちにしているようでした。



こむぎねんど遊びコーナーも大人気

わくわく体験がいっぱい

■ちびっこわくわくフェスティバル(横手)

7月2日、さかえ館において、第5回ちびっこわくわくフェスティバルが開催されました。このイベントは、子育てサークルの皆さんが協力して企画、開催しているもので、さまざまな遊びを親子で楽しめる体験コーナーやお菓子・物産の販売など多彩な催しが用意された会場には、子どもたちの明るい笑顔と笑い声があふれていました。また、合併後初めての開催となる今回は、市内各地域から集まった親子連れが600人を超え、子育てを通じた交流の輪が一気に広がりました。

感謝の気持ちを込めて

■『守り育てよう！おらほのセンター』(増田)

6月18日、地域住民80人が参加して狙半内地域センター(旧増田東小学校)のグラウンドや樹木園の草刈り、花壇や菜園などの整備を行いました。地域センターは平成14年の小学校の統廃合に伴い地域活動の拠点として活用している施設。この日は、子どもたちと、その学び舎を守り育てていこうという大人たちが一体となり、センター周辺の整備に汗を流しました。また、環境美化活動の一環として、ポイ捨て禁止などの看板作成と設置作業も行い、施設周辺は見違えるほどきれいになりました。



センター周辺をきれいにしようと花壇に花を植えました



長まんじゅう配りに多くの人が集まりました

超神ネイガー参上

■あやめまつり超神ネイガーショー(平鹿)

7月2日、浅舞公園において秋田県が生んだヒーロー・超神ネイガーショーが行われ、集まったたくさんの親子連れなどでにぎわいました。ショーの後にはネイガーが浅舞名物長まんじゅうまきに参加。あいにくの雨の中、まんじゅうまきならぬまんじゅう配りとなりましたが、会場はネイガーからまんじゅうを受け取ろうとする人で溢れかえり、ネイガー人気の高さがうかがえました。生育の遅れにより期間が延長されていた今年のあやめまつりも盛況のうちに幕を閉じました。

沿道の声援を受け力走

■第35回雄物川地域駅伝競走大会(雄物川)

好天に恵まれた6月25日、第35回雄物川地域駅伝競走大会が行われ、雄物川中学校陸上部のオープン参加を含む23チームが、雄物川陸上競技場をスタート・ゴールに6区間21.5kmのコースで健脚を競い合いました。沿道から盛んな声援が送られるなか、3区間で区間賞をとり、常に上位をキープした砂小田チームが優勝を勝ち取りました。また、35回の節目を迎えた今大会では、34回連続出場している小野準一さんをはじめ、10回以上連続出場されている42人の方々が表彰されています。



一斉に陸上競技場をスタートする選手たち

情報

● お知らせのページ ●

お知らせ



「プール熱」の予防について

プールに入る機会が多くなるこの時期。高熱やのどの痛み、結膜炎などをともなうプール熱（咽頭結膜熱）の発生が見られます。次のことに注意し、感染予防につとめましょう。

- ① プールに入る前後にうがい手洗いをし、目をよく洗う
- ② タオルの共有はやめる
- ③ 普段から、石けんによる手洗い、うがいを心がける
- ④ トイレの後やおむつ交換の後、十分に手を洗う

きものリフォーム展

雄物川町の善村千枝子さんが製作した着物のリフォーム作品の数々を展示します。

- 期間 6月30日～7月27日
- 場所 南部シルバーエリア ミニミニギャラリー
- 問合せ 南部シルバーエリア ☎26-3880

募集



「8020運動」いい歯のお年寄りを表彰します

「8020運動」とは、80歳になっても自分の歯を20本以上

- ⑤ 感染した人との接触はなるべく避ける
- 問合せ 県平鹿地域振興局福祉環境部疾病予防・医薬班 ☎32-4005または各地域局健康づくり担当保健師へ

都市計画基本図作成のための測量作業を実施します

市内全域の都市計画基本図を作成するため、測量作業を8月上旬から行います。道路上の作業となり、原則として私有地への立ち入りは行いません。ご理解をお願いします。

- 問合せ 市建設部都市計画課 ☎42-5117

催し



「第22回針生杯横手オープンテニストーナメントダブルス

- 日時 7月30日(日)午前8時30分まで受付
- 場所 大島公園テニスコート
- 申込み 7月21日(金)まで、詳しくはホームページをご覧ください。要項は大島公園管理事務所にも置いてあります
- 問合せ 横手ローンテニスクラブ (http://www.geocities.jp/yokotelawn/)

「ゆっぶる」11周年記念を開催します

ときめき交流センター「ゆっぶる」は8月1日でオープン11年を迎え、入館者数も、まもなく160万人を突破します。

- 問合せ 秋田県婦人会館 ☎18-836-7840

県営住宅入居者募集中

- 募集住宅 県営朝日が丘住宅
- 募集戸数 1戸
- 募集期間 7月11日(火)～8月10日(木)
- 問合せ 県平鹿地域振興局建設部建築課 ☎32-6206

青少年音楽コンクール ピアノ部門 横手大会参加者募集

- 25歳以下の県南在住者または県南出身者が対象です。参加希望者はハガキに郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入の上、左記の申込先に送付ください。
- 日時 9月3日(日)午後1時30分
- 場所 かまくら館
- 申込み 7月31日(月)必着
- 申込先 〒013-0055 横手市朝日が丘4-10-5 横手大会事務局 金沢さん ☎33-3618

「みんなの花火コーナー」参加者募集

9月17日(日)、「第20回いものこまつりin鶴ヶ池&第18回花火大会」を開催します。親しみ

記念にさまざまなアトラクションを用意していますので、ぜひ来館ください。

- 日時 8月1日(火)
- 問合せ ときめき交流センター ゆっぶる ☎25-3801

コース 匠の味工房「遊心庵」(横手市) → 有限会社佐藤養助商店(湯沢市) → 秋田清酒株式会社(大仙市)

- 定員 20人
- 参加費 小中学生1,000円 大人2,000円(小中学生の参加は保護者の同意が必要です)
- 申込み 7月25日(火)まで、秋田県南工業振興会事務局(横手地域局産業振興課内) ☎32-2111(内線2343)

親子ふれあい交流事業への参加者を募集します

- ひとり親家庭などの親子がとうほくニュージランド村で楽しみながら互いの親睦を深め合います。
- 期日 7月30日(日)
- 対象 ひとり親家庭・障害の親を持つ子・交通遺児の親子(対象児童は4歳から中学2年生まで)
- 定員 親子30組(先着順)
- 参加費 大人400円(中学生以上)、子ども200円(4歳以上小学生まで)
- 申込み 7月24日(月)まで、市福祉環境部子育て支援課 ☎26-2113

あきた県南産業観光ツアー

- 秋田県南工業振興会では、設立10周年記念事業として「あきた県南産業観光ツアー」を開催します。
- 県南の産業について、工場見学を通じて楽しく学んでみませんか。
- 日時 8月1日(火) 午前9時30分～午後3時30分

やすい花火を目指し、「みんなの花火コーナー」では、個人・グループからのメッセージ付きの打ち上げ花火を募集します。

- 内容 個人・町内会・親族・直売会・同級会等のメッセージを紹介して打ち上げます
- 費用 10,000円から(数グループまとめて大きな花火一発を打ち上げることもできます)
- 募集期限 7月31日(月)
- 申込先 いものこまつりin鶴ヶ池実行委員会(山内地域局産業振興課内) ☎53-2934

迫力ある送り盆まつりを桧敷席でご覧いただけます

- 横手市観光協会では、8月16日(水)の屋形舟繰り出しに合わせて、蛇の崎橋に桧敷席を設置します。躍動感あふれる屋形舟やお囃子、花火ショーなどを間近で観覧してみませんか。
- 桧敷席販売日 7月19日(水) 午前9時からかまくら館窓口にて(電話受付は午後1時から)
- 桧敷席金額 1マス 12,000円(定員6人・3畳分) 50マスを用意しています。
- 申込み 社団法人横手市観光協会 ☎33-7111へ

講習講座



古文書解説会 受講生募集

- 高橋哲夫さん(雄物川町文化財保護協合理事)を講師に迎え、古文書の解説を行います。
- 期間 8月から平成19年3月まで毎月1回開催(初回は8月3日)
- 時間 午後2時～3時30分
- 場所 雄物川生涯学習センター 1
- 定員 35人(先着順)
- 申込み 7月20日(木)から市教育委員会文化財保護課 ☎24-3480へ

母子健康づくり支援者育成研修会

- 地域で母と子の健康づくりを支援してくれる「母子健康づくり支援者」を育成するための研修会です。
- 日時 ①前期 8月9日(水) 午前10時30分、10日(木) 午後1時30分 ②後期 10月頃に2日間を予定
- 場所 秋田県立近代美術館
- 申込み 7月25日(火)まで県平鹿地域振興局福祉環境部健康・予防課 ☎32-4005

大森ワイン誕生20周年を記念して
20年ありがとうメッセージ大募集!

たくさんの人に愛されて、大森ワインは20周年を迎えました。大森ワインに積み重ねた歳月があるように、皆さんも長い間、いろいろな出来事があったと思います。

日々を振り返り、普段なかなか口にできない感謝の気持ちをメッセージに託してみませんか。

■ 応募方法 住所、氏名、年齢を記入の上、官製はがきでご応募ください。(指定の様式はありません)

■ 応募資格 20歳以上の方

■ 応募特典 (旧)先着120名様にワイングラス引換券をプレゼント。(旧)抽選で20名様に「大森ワインスパークリング」を差し上げます。(応募いただいたメッセージは、ホームページなどで紹介する他、PRに活用させていただきます)

■ 募集期間 6月20日(火)～8月20日(日)必着

■ 応募・問合せ先 〒019-0701 秋田県横手市増田町増田字土肥館173番地 横手市観光物産課内「大森ワイン応援隊」係 ☎0182-45-5519 0182-45-5562

国体開催記念 夏休みボウリング教室

秋田わか杉国体の開催予定会場で、初心者向けのボウリング教室を開催します。

- 期間 7月31日～8月2日
- 時間 午後6時～8時
- 場所 台由ボウル(定員30人)
- 対象 小学校高学年以上ならどなたでも参加できます
- 参加費 1,000円
- 申込み 7月28日(金)まで、市総務企画部国体推進事務局 ☎35-2171へ

いきいきパワフル教室 第7期生募集

- 高齢者がいきいきとした生活を送るための運動教室です。高齢者用の筋力トレーニング機器を中心とした内容で、参加者の年齢や体力に合わせて行います。お気軽にご参加ください。
- 期間 8月22日(火)～11月17日(金) 週2回(火曜と金曜)
 - 時間 午後1時15分
 - 場所 南部シルバーエリア
 - 対象 65歳以上80歳未満の市民の方(送迎はありませんので、直接通える方)
 - 定員 14人
 - 参加費 5,200円(26回×200円)

- 申込み 7月18日(火)～8月11日(金)まで、大森地域局福祉保健課 ☎26-4030へ

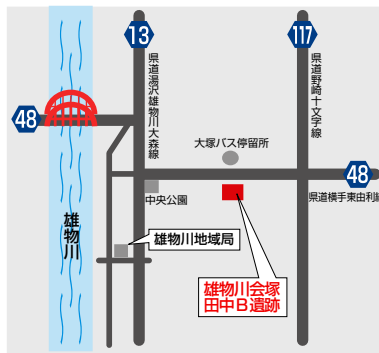
県民と知事との意見交換会 参加者募集

- 地域住民が主役となって、元気な地域をつくるためにはどうしたら良いかを知事と語り合いませんか。
- 日時 8月8日(火)午前10時
 - 場所 木戸五郎兵衛村(雄物川町沼館字高畑)
 - サブテーマ 「女性パワーによる地域の元気づくり」
 - 募集定員 8人(傍聴も可)
 - 申込み 7月26日(水)まで、県平鹿地域振興局総務企画部地域企画課 ☎32-0596

雄物川会塚田中B遺跡 発掘調査現地説明会

- 雄物川地域で発掘が進められている、平安時代の集落遺跡について説明会を行います。
- 日時 7月22日(土)午後1時30分～3時(開始10分前まで現場事務所に集合) 申込不要
 - 場所 雄物川会塚田中B遺跡(雄物川町会塚字田中)
- ※駐車場は発掘現場事務所に隣接しています。路上駐車はご遠慮ください
- 問合せ 会塚田中B遺跡現場

事務所 ☎22-3761 または、市教育委員会文化財保護課 ☎24-3480



「増田盆おどり」公開練習会

- 増田盆おどりは振り付けが5番まである珍しい盆踊りです。ぜひご参加ください。
- 日程 ①7月14日・22日(増田ふれあいプラザ)、②7月20日・29日(亀田地域センター)、③7月24日(西成瀬地域センター)、④7月28日(狹半内地域センター)
 - 時間 午後7時30分
 - 問合せ 増田盆おどり保存会 事務局 ☎45-5515

相談

巡回教育相談

県教育委員会では、発達や行

動が気になる子どもの保護者を対象に、就学等についての教育相談を行います。

- 日時 8月8日(火)・9日(水) 午前10時～午後4時
- 場所 さかえ館(大屋新町字堂ノ前)
- 申込み 市教育委員会教育指導課 ☎22-2137

一人で悩まずにご相談を 「女性相談・法律相談会」

- 女性の抱えるさまざまな問題に、弁護士や心理担当職員、女性相談員がお応えします。
- 期日 8月9日(水)
 - 場所 平鹿地域振興局
 - 時間 心理相談・女性相談(午前10時15分)、法律相談(午後1時30分～3時30分)
 - 申込み 相談は予約が必要です。秋田県女性相談所 ☎018-835-9052へ

訂正とお詫び

市報よこて7月1日号の記載内容に誤りがありました。訂正しお詫びします。

■市報よこて7月1日号
9ページ「横手市中学校総合体育大会 柔道(女子)個人63キロ級」の伊藤樹里さんは伊東樹里さんの誤りでした。



市民主催の催し等をお知らせするコーナーです

第7回 横手地域写真クラブ合同展

- 横手地域6団体の作品を展示します。
- 期間 7月21日(金)～23日(日)
 - 時間 午前9時30分～午後5時(21日は正午から、23日は午後4時まで)
 - 場所 かまくら館
 - 問合せ 加賀谷さん ☎33-1057

とっぴんぱらりのブー 第67回昔語りの会

- ふるさとの「昔っこ」を楽しみませんか
- 日時 7月22日(土)午後1時30分
 - 場所 こうじ庵(鍛冶町)
 - 問合せ 尾形さん ☎32-0630

気功体操一日体験

- 中国古来の養生法を基礎とした体操です。
- 日時 7月25日(火)午後1時30分
 - 場所 かまくら館
 - 参加費 無料(動きやすい服装でご参加ください)
 - 問合せ 生田さん ☎33-3351

ものづくり体験講座

- はんだごてを使って「光るオルゴールごま」作りに挑戦しませんか。参加は無料。定員10人までです。
- 日時 8月5日(土)午前10時～正午
 - 場所 横手市民会館
 - 申込期間 7月25日(火)～28日(金) 午前9時～午後4時
 - 申込先 日研総業大曲営業所ものづくり体験講座係 ☎0187-66-3755

夏休み 押し花工作教室

- 押し花で、万華鏡やコースター作りに親子で挑戦してみませんか
- 日時 8月2日(水)・5日(土) 午前10時
 - 場所 こうじ庵(鍛冶町)
 - 参加費 1,200円(材料費込み)
 - 申込み 7月25日(火)まで、菅原さん ☎090-7793-3007へ

ホールサムイン 無料青空太極拳教室

- 日程 7月22日～8月20日、毎週土・日曜日
- 時間 午前6時30分～7時(雨天中止)
- 場所 ホールサムインよこて駐車場脇
- 参加費 無料(途中参加もできます)
- 問合せ ホールサムインよこてフロント係 ☎33-0600

歌の好きな人集まれ！思いつき歌声喫茶

- 「浜辺の歌」や「さとうきび畑」など数曲を予定。
- 日時 8月10日(木) 午後7時開演
 - 場所 レストラン煉瓦屋(寿町)
 - 参加費 1,000円(軽食付き)
 - 問合せ レストラン煉瓦屋 ☎33-2811

横手の送り盆まつりに、浴衣で「ぷらっと」出かけてみませんか

- ボランティアグループが無料で着付けのお手伝いをします。浴衣の貸し出しも行います。浴衣を提供していただける方も募集しています。
- 日時 8月15日(火)・16日(水)
 - 場所 かまくら館5階
 - 予約先 高橋さん ☎32-2949(予約受付中)

横手ハングル研究会「初級・中級韓国語講座」

- 日程 8月～3月まで、初級(月曜日)・中級(水曜日)講座を週1回 午後6時30分から
- 場所 県南部男女共同参画センター
- 受講料 月2,500円(初回のみテキスト代3,000円)
- 申込み 7月23日(日) 午前10時から 平塚さん ☎050-7528-0073へ



第12回【増田地域センター主催】

「写真2人展」

アマチュアカメラマンとして活躍している佐藤武司さん(増田出身)と吉川繁実さん(十文字出身)お二人の作品を展示します。

心和む美しい自然風景の数々、自然の偉大さや大切さを感じていただける作品展です。ぜひご来場ください。

- 日時 7月22日(土)～30日(日) 午前9時～午後6時
- 場所 増田ふれあいプラザ 企画展示室
- 問合せ 増田ふれあいプラザ ☎45-5556

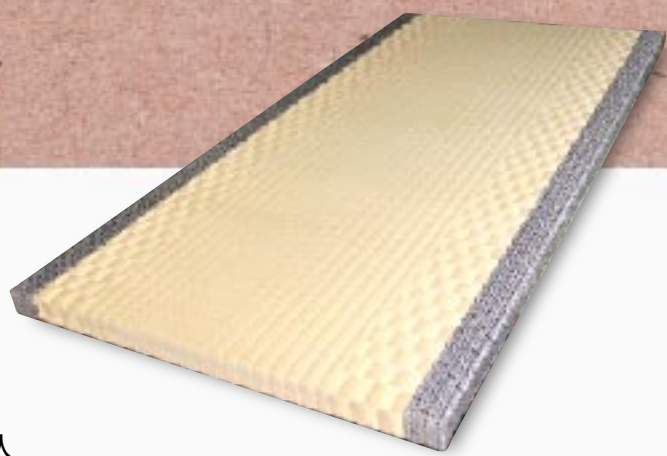
市民の皆さんからの「いどばたプラザ」への情報提供をお待ちしています。各種催しの参加者募集などにご活用ください。





TAKUMI
たくみ

【其の九】



職人

大黒屋和幸さん (54歳・平鹿)

4代続く畳作り

い草の匂いがたちこめる作業場。畳床へのござ張り、縁つけ。畳が敷かれる空間をイメージしながら1枚1枚、丁寧に仕上げていく。「昔は床づくりから張りまですべて手作り。一日に6枚作れば一人前と言われていた。今は機械化と畳床の材質が変わったため、一日に12枚は作れるようになったが、機械では出来ない部分もある。手作りの場所こそ腕の見せ所だ」

15歳で畳作りの道へ。以来40年、畳一筋の人生を歩んできた。生活様式の変化、主流となる洋風の家づくり。畳の需要はあきらかに減少しているが、畳の持つ独自の風合いや良さを求め、昔ながらのワラ床を使用した総手作りの畳を注文する客も少なくないと言う。「居間、客間、寝室など1つの部屋をいくつもの用途に使えるのが和室の良さ。今一度和室の良さ、日本の文化でもある畳の良さを見直してほしい」

「癒し」という言葉には「和」の文字が良く似合う。そしてその「和」の空間にかかせないのが畳。巧は自らの作品で、その文化を後世に伝えていく。



昭和26年生まれ。15歳で畳作りへの道へ入る。修行を重ね、25歳で大黒屋畳店4代目当主に。平成元年には東北6県畳工技能競技大会(1級の部)で優勝。確かな技術で、日本の文化である「畳」を作り続けている。



日本の文化を継承する巧の技

思えば遠く来たもんだ

No.9

大森地域

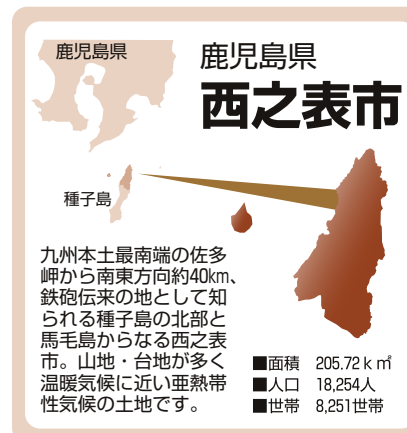
宮川 文子さん(50歳)



鹿児島県西之表市出身。父・母・夫・長女・次女・孫の7人家族。

文子さんは、鹿児島県西之表市の出身。高校卒業後就職した愛知県の会社で、出稼ぎにきた夫の秀也さんと知り合い、3年の遠距離恋愛を経て21歳の時、大森町で結婚。今年で28年目になります。

「横手に嫁いで来たのは2月、雪がとてもきれいでしたね。方言は、愛知県の会社で大森の方が何人も出稼ぎに来ていたし、結婚前に夫が方言の本を買ってくれたので、すぐに秋田弁になりました。実家も農家でしたし、離れた土地に来て、戸惑うことなくすぐに馴染んでしまいました」と話す、気さくで明るい文子さん。



「実家の方では、長男の結婚を機に親は母屋を譲り敷地内に別棟を建て隠居所として移り住み、独立した生計を営む風習があります。こちらでは同居が普通。子どもの面倒も見てもらいましたし、私も、いつも好きなことを言い合っ、て実の親子のように接して大事にしてもらいました。とにかく家族、親戚、友人など周りの人たちに恵まれました。みんな親切で、支えられ助けられています。今は、山菜を採るのが大好き。風景がきれいで、ストレス解消にもなる。春が待ち遠しいです」と話してくれた文子さん。横手の生活をエンジョイしているようです。

読者プレゼントにご協力を

市報よこてでは、市内業者の皆さんへ「読者プレゼント」へのご協賛をお願いしています。

横手市内にあるたくさんの特産品や名産品を市報を通して市民の皆さんに知っていただくと共に、市内全世帯に配布される広報紙を活用した商品の宣伝に、ぜひ市報よこてをご活用ください。

■連絡先 秘書広報課：広報広聴担当(☎35-2162)

編集後記

◆話題の超神ネイガー。待望の取材が回ってきた。子どもはもちろん、大人も楽しめる内容、方言丸出しの会話にカメラ片手には大笑い。ショーの前にはクイズ大会。「ネイガーのバイクのパワーは？」。答えは「10万ぶりがパワー」。一番ウケた。(卓)

◆先日、十文字産のさくらんぼを買いに直売所へ。沿道には数多くの露店が並び、さくらんぼの粒の大きさが甘さなどがそれぞれ違うとのこと。生産者の方と直接話しながら味わうさくらんぼの甘さ。初夏の訪れを感じてきました。(小百合)

じだい つなぐ われが しほう
次代に継ぐ我が至宝

よこて遺産

THE YOKOTE HERITAGE
No.9

【大雄地域】

藤巻の厄神立て

市指定無形民俗文化財

地域の境に立って、両手を広げ、疫病や悪神が入ってこないように見張る厄神様。高さ幅ともに約2・5m、胴幅約90cm、重さ約100kgもあります。

藤巻の厄神立ては、厄神様を約1km離れた大雄地域の境に立て、無病息災、悪霊退散を祈願する行事。田植後の目曜日の午前中、八意思兼神社に地区の全戸からワラが持ち寄られ厄神様の製作が始まります。夕方には若者たちが太鼓を打ち鳴らしながら、交代で背負って集落を練り歩き、地区の境まで運んで安置します。

藤巻の厄神立ては、平成10年に大雄村指定無形民俗文化財に指定されています。